

ID:

氏名

様

	入院当日		手術当日		月 日	術後1日目	術後2日目	退院日
	月 日		手術前	手術後	月 日	月 日	月 日	
目標	入院から退院までの経過がわかり、心身ともに手術を受ける準備ができる。					痛みや発熱、血尿がなく過ごすことができる。		退院後の過ごし方がわかる
説明指導	看護師より入院中のオリエンテーション（説明）を行います。 	医師から手術の説明を行います。承諾書、輸血同意書にサインしていただきます。看護師より術前オリエンテーションを行います。 		ご家族に医師から手術後の説明をします。	離床の説明をします。なるべく早期に歩いたほうが回復が早まります。 	1日に1000～1500mLの尿量を目安に、1500～2000mLの水分を摂りましょう。（医師の指示により水分摂取量に個人差があります。） 	退院後の注意点についてパンフレットを用いて説明します。1日に1000～1500mLの尿量を目安に、1500～2000mLの水分を摂りましょう。（夕食後からは控えめに）血尿、発熱など症状の変化があったときは、早めに受診してください。定期的に受診をしましょう。	
治療処置点滴	麻酔科の診察があります。			手術後、翌日まで点滴が続きます。 	点滴を2本行います。10時と16時に抗生素の点滴をします。点滴が終わったら、点滴の管を抜きます。			
検査				血液検査、レントゲンがあります。 				
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。 内服薬は基本的に継続内服とします。（中止する薬がある時は説明します。）					抗凝固薬を休薬していた場合は、主治医の指示で再開します。 		
生活行動 安静度	特に制限はありません 		時頃、主治医・看護師と手術室へ移動します。それまで病室で安静にしていただきます。	ベッド上で安静にしていただきます。 下肢の静脈血栓予防のためフットポンプで足のマッサージをします。	歩行ができるようになります。初回歩行は看護師が付き添います。	特に制限はありません。		
排泄			時頃、浣腸をします。	手術室で尿の管が入ってきます。	排便のときはトイレまで歩行できます。	様子を見ながら尿の管を抜きます。	水分の摂取と下剤の服用で排便を調節してください。	
清潔	シャワー浴ができます。 		肌着は脱いで、パンツと病衣のみに着替えます。寒い時は靴下やカーディガンを羽織つてもよいです。 リストバンドを確認します。		体を拭きます。 	体を拭きます。 シャワー浴が許可になる場合があります。 	入浴ができます。 ※出血を予防するため熱いお風呂や長風呂はさけてください。 	
食事	基礎疾患（糖尿病・高血圧など）に応じて、 治療食をお出しすることもあります。 	夕食後から食事はできません。	何も食べられません。 時以降水分を飲むことができません。	何も食べられません。 水分を飲むこともできません。	状態に応じて、水分・食事が開始となります。 	約1ヶ月はアルコール類や刺激の強い食品は避けましょう。		
その他	院内禁煙となっております。大部屋での携帯電話の使用はご遠慮ください。		付き添いは必要ありません。	痛み、尿がつまると感じたとき、吐き気がありましたら看護師にお知らせください。			退院後に異常がありましたらすぐにご連絡ください。（尿が出にくい・血尿・排尿時に血塊が出た・38度以上の発熱）	

注) 病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。